

FURUTECH

Review

STEREO

2013 July - Japan



ケーブルは3ピンタイプで着脱可能



ADL H118 ¥OPEN(実売¥23,000程度)
問い合わせ先:フルテックオーディオ事業部 ☎03-5437-0281

フルテック新製品 ヘッドフォンをレポート

フルテックがADLブランドでヘッドフォン部門に参入、その1号機を試聴した。価格は安くも高くもない、ダイナミック型密閉構造。ドライバは40mm口径、ネオジウムマグネットを採用。激戦のヘッドフォン市場でフルテックはどのような音質、性能を設計してきたのか興味があった。ケーブルは着脱方式でオプションも用意されている。まずは付属ケーブルでテスト。音質はなめらかで大変ナチュラル、きめ細かい。中間帯域を重視したバランスで重心は低く落ち着いた安定表現で聴きやすい。

これは一長二短もあり、長所は中低域が肉付き豊かでなめらかさのある音質で落ち着く聴きやすさに安心感がある。短所は、高域特性があまく、S/N比、コントラスト、解像度が弱いことにある。

無難な設計で安心感が魅力である。こんな音質があってもいい。ただ、洗練された高性能を求めると、帯域は狭く鮮明、高解像度というわけではない。

ケーブルをオプションのADL、iH P35に交換すると、まったく別の音質だ。透明度を高め明瞭で締まりを効かせ、解像度もS/N比も改善される。バランスは多少あつさりするが大きな変化がある。最高というわけではないが、ヘッドフォン本体の実力とケーブルによる効果が理解できる。